

総合整備計画書

熊本県菊池市 原本村 辺地

(辺地の人口 392 人 面積 21.57k m²)

1. 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

菊池市原 柚木迫、宮ノ上、上原、滝平、西原、下鶴、大久保、闇、山ノ上、鳶尾、八瀬尾、川鶴、辺辻、烏帽子取、石畑、鍋ノ上、清水、香風、下角、水足、浦、上園、日生野原、竹ノ原、無田、郷屋、高岡、鶴、神園、尾迫、狐迫、佐野原、長瀬、藤坂、前、牛久保、堂原、毛足、崩ノ迫、上崩ノ迫、迫ノ口、牛ヶ原、上牛ヶ原、地獄平、亀ノ甲、北亀ノ甲、惣津、渡瀬ノ元、鍋川、河内、大野、鐙野

菊池市四町分 銭亀

菊池市重味 大平、東迫、寺園、五別塔、滝、向田、川平

(2) 地域の中心の位置 菊池市原字鳶尾 1515-7

(3) 辺地度点数 183 点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

原本村辺地は本市の東北東部に位置し、農林業を主な産業とする中山間へき地であり、次の事情により公共的施設の整備を必要とする。

・経年による橋梁本体の破損、欠損が著しいため、橋梁を補修することにより、多くの農林業従事者等の道路利用者の安全確保を図る。

・主要道路に連絡する市道の幅員が狭く、離合困難な箇所もあるため、市道を改良し生活環境の改善を図る。

・本地域は山間部にあり、十分な防火体制が整っておらず、住民の生命・財産を火災から守るため、消火活動における施設の充実を図る。

・本地域は、農林業を主幹産業とする地域であるため、基盤整備を行うことで、農業生産力の増大や生産効率の向上、農業の高付加価値化を図る。

3. 公共的施設の整備計画

(次のページに記載)

令和7年度から令和11年度までの5年間

(単位：千円)

区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち ち辺地対策事 業債の予定額
施設名	事業主体		特定財源	一般財源	
厚生施設 (消防施設)	菊池市	14,500	0	14,500	14,500
交通通信 (市道・橋梁)	菊池市	193,900	0	193,900	193,900
産業振興 (農業基盤整備)	菊池市	100,000	0	100,000	100,000
合計		308,400	0	308,400	308,400